

主な事業と予算額（一般会計）

★は新規事業 ◆は一部新規・拡充事業
◎は継続事業

「教育・文化」に関する事業

- ◆学校給食費補助事業 3,817万7千円
- ★プログラミング教育事業 47万7千円

「産業」に関する事業

- ◎多面的機能維持向上支払事業 3,849万1千円
- ◎里山・平地林再生事業 850万円
- ◆森林林業行政支援事業 120万円
- ★特産品販売戦略アドバイザー事業 89万2千円

「保健・医療・福祉」に関する事業

- ◎保育所運営事業 3億6,033万6千円
- ◆SIBを活用したミムリン健幸ポイント事業 5,044万6千円
- ◎多子世帯副食費負担軽減補助事業 436万8千円
- ★自立相談支援事業 45万6千円
- ★犯罪被害者等見舞金事業 40万円
- ★産後ケア事業 35万円
- ★新生児聴覚スクリーニング検査事 25万円
- ★新型コロナウイルス感染症傷見舞金事業 20万円

「街づくり」に関する事業

- ◎地方創生推進事業（道整備交付金） 5,400万円
- ◎定住促進住宅奨励事業 1,127万7千円
- ★緊急浚渫推進事業 726万円
- ★都市計画基礎調査事業 493万円
- ★大規模盛土造成地の変動予測調査事業 347万6千円
- ◎空き家除去及び危険ブロック塀等撤去等補助事業 250万円
- ★移住定住促進パンフレット作成事業 162万8千円

「生活環境」に関する事業

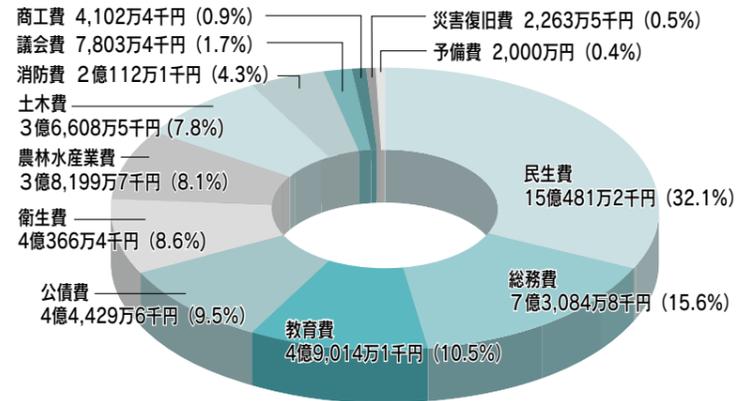
- ◎浄化槽設置整備事業 1,079万4千円
- ★一般廃棄物処理基本計画策定事業 620万4千円
- ★消防小屋改修事業 240万円

「行政」に関する事業

- ◎ふるさと納税事業 2,274万9千円
- ★公共施設修繕等包括支援事業 1,340万9千円
- ★公共施設等総合管理計画改訂事業 499万6千円

一般会計歳出の内訳

歳出総額 46億8,465万7千円



■歳出の状況

上のグラフは、歳出の内訳を目的別に表したものです。このうち、高齢者や障害者、少子化対策などの民生費が全体の32.1%を占めています。今年度は、障害者福祉事業などの増大により、前年度に比べて1,586万7千円多い15億481万2千円(+1.1%)となっています。また、総務費は、総合振興計画等策定事業やホームページリニューアル業務委託などの皆減により、前年度に比べて2,786万4千円少ない7億3,084万8千円(-3.7%)となっています。

このほか、主な事業とその予算額を、また町民1人あたりに使われる目的別の金額をそれぞれまとめました。参考にご覧ください。

町民1人あたりでみる今年度の予算額

民生費	135,801円	土木費	33,037円
総務費	65,955円	消防費	18,150円
教育費	44,233円	議会費	7,042円
公債費	40,095円	商工費	3,702円
衛生費	36,428円	災害復旧費	2,043円
農林水産業費	34,473円	予備費	1,805円

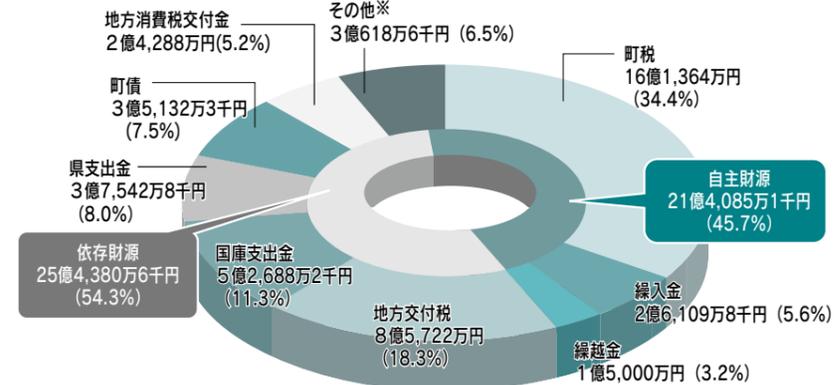
歳出総額：422,765円

※歳出総額および各費目の額から令和3年3月1日の人口11,081人で算出しているため、合計しても必ずしも総額とはなりません。

問合せ＝総合政策課 財政係 ☎76-1114

一般会計歳入の内訳

歳入総額 46億8,465万7千円



※その他の内訳…地方譲与税、分担金および負担金、使用料および手数料、諸収入など

■歳入の状況

上のグラフは、歳入の内訳を科目別に表したものです。このうち、町の主要な歳入である町税が全体の34.4%を占めています。今年度は、おもに固定資産税の減少により、前年度に比べて1億566万円少ない16億1,364万円(-6.1%)を見込んでいます。この町税などの町が自分で確保できる自主財源は、全体の45.7%を占めています。

このほか、一定の行政サービスを維持するために国から交付される地方交付税(8億5,722万円)、特定の事業を行うために国から交付される国庫支出金(5億2,688万2千円)、町の借金である町債(3億5,132万3千円)などの依存財源で構成されています。

令和3年度 会計別予算額一覧		
会計名	予算額	前年度比
一般会計	46億8,465万7千円	96.3%
特別会計	国民健康保険	13億9,057万8千円 105.4%
	住宅資金貸付事業	— 千円 皆減
	下水道事業	2億130万4千円 128.0%
	農業集落排水処理事業	2億8,250万6千円 103.2%
	介護保険	10億9,713万3千円 99.9%
	後期高齢者医療	1億2,560万6千円 95.2%
	小計	30億9,712万7千円 103.9%
水道事業会計	5億2,132万8千円 97.8%	
合計	83億311万2千円 99.1%	

※住宅資金貸付事業は、令和2年度で廃止しました。

一般会計予算総額は46億8,465万7千円となり、前年度比では3・7%（1億8,106万9千円）減少しています。



令和3年度予算概要

用語の説明	
■自主財源	町税など町が自分で確保できる財源です。歳入に占める自主財源の割合が高いほど、自主性が高まり、財政も安定します。
■依存財源	国や県から交付される財源や町債などがこれにあたります。
■町税	町民税や固定資産税など、皆さんに納めていただく税金です。
■繰越金	前年度の一般会計剰余金を繰り越したお金です。
■繰入金	基金や特別会計から一般会計に繰り入れるお金です。
■地方交付税	所得税や酒税などの国税から、町の財源不足を補てんするために交付される財源です。
■国庫支出金・県支出金	児童手当など特定の事業を行うために国や県から交付される財源です。
■町債	町が借り入れる借金です。